

標準据付歩掛

積算条件の区分は下記選定一覧より選定してください。

	通常敷設型	PC鋼材による縦締め方式
製品長 1.0m/個		
製品長 1.5m/個		
製品長 2.0m/個		
備考	: 国土交通省土木工事積算基準(施工パッケージ)に準じる	: 全国ボックスカルバート協会(表1)に準じる

●据付歩掛 (全国ボックスカルバート協会) [表1]

(10m当り)

製品長		2.0m/個						1.5m/個					1.0m/個		
名称	単位	①	②	③	④	⑤	⑥	②	④	⑤	⑥	⑦	⑤	⑥	⑦
世話役	人	0.6(0.8)	0.9(1.3)	1.1(1.9)	1.3(2.5)	1.5(3.1)	1.2(2.3)	1.6(2.7)	2.5(3.9)	3.7(5.4)	5.0(7.0)	3.2(4.6)	5.1(6.7)	7.0(8.7)	
特殊作業員	〃	0.4(0.5)	0.5(0.8)	0.7(1.2)	0.9(1.6)	1.1(2.0)	0.8(1.4)	1.0(1.7)	1.6(2.5)	2.3(3.4)	3.1(4.3)	2.0(3.0)	3.0(4.2)	4.1(5.4)	
普通作業員	〃	1.3(1.7)	1.8(2.8)	2.4(3.9)	3.0(5.1)	3.6(6.2)	2.5(4.7)	3.3(5.7)	5.2(8.1)	7.7(11.2)	10.0(14.4)	6.7(10.0)	10.7(14.7)	14.7(19.3)	
ラフテレーンクレーン運転	日	0.3(0.3)	0.4(0.4)	0.6(0.6)	0.8(0.9)	1.0(1.2)	0.5(0.5)	0.6(0.6)	0.9(0.9)	1.3(1.3)	1.7(1.8)	1.5(1.7)	2.2(2.5)	3.0(3.5)	
雑工種率	基礎砕石	%	28(23)	37(27)	27(19)	29(19)	32(21)	27(17)	22(14)	23(16)	14(11)	18(14)	17(14)	12(10)	13(11)
	均しコンクリート	〃	52(43)	88(63)	56(40)	69(47)	82(55)	67(42)	64(38)	53(34)	60(41)	38(28)	28(22)	44(34)	28(24)
諸雑費率	〃	11 (13)						7 (6)					6 (6)		
ラフテレーンクレーン規格		25t吊	25t吊	25t吊	25t吊	45t吊	45t吊	25t吊	25t吊	25t吊	45t吊	45t吊	25t吊	45t吊	45t吊

注1) 凡例

- ()なし:PC鋼材を使用しない場合(ボックスカルバートの据付)
- ()有り:PC鋼材による縦締めの場合(ボックスカルバートの据付+PC鋼材による縦締め)
- 2) 本歩掛対象としている製品は、1ブロックを1部材で構成するボックスカルバートである。
- 3) 歩掛りは、運搬距離30m程度までの小運搬を含むものであり、床掘、埋戻し、残土処理は含まない。
- 4) 内空断面が台形タイプの場合やインバート形状の場合は、内空幅・内空高は最大値にする。
- 5) ラフテレーンクレーンは賃料とする。また、ラフテレーンクレーン規格の選定は現場状況に応じて行うこと。
- 6) PC鋼材、定着金具は、別途必要量を計上する。
- 7) 縦締め歩掛りは、直線部にのみ適用する。
- 8) 雑工種、諸雑費は、労務費・機械賃料及び運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。
 なお、雑工種及び諸雑費に含まれる内容は次のとおりである。
 [雑工種(基礎砕石)] 敷設・転圧労務、材料投入・締固め機械運転経費、砕石材料費
 [雑工種(均しコンクリート)] 打設・養生・型枠製作・設置・撤去労務、電力に関する経費、シュート・ホッパー・パイプ・レータ損料、コンクリート、養生材、均し型枠材料費
 [諸雑費] レバブロック・油圧ジャッキ(ポンプ含む)・グラウトポンプ・ミキサーの損料、敷きモルタル・目地モルタル・グラウト材等の材料費
- 9) 基礎砕石の敷均し厚は、20cm以下を標準としており、これより難しい場合は別途計上する。
- 10) 雑工種における材料は、種別・規格に関わらず適応できる。
- 11) 本歩掛りには、均しコンクリート型枠施工時の剥離材塗布及びケレン作業を含む。
- 12) 上表に無い規格に付きましては、弊社営業所までお問い合わせください。